

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

平成28年度 第1回総会議事録

平成28年6月14日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議  
平成28年度第1回総会議事録

場 所：ふくしま中町会館 6階「北会議室」  
日 時：平成28年6月14日 午後2時30分～

議事の経過及び内容

午後2時30分、遠藤康浩 事務局長（JA福島中央会 農業対策部長）の司会により、以下の順序に従って総会が進められた。

1 あいさつ

川上雅則会長（JA福島中央会 常務理事）

2 議長選出

事務局長から、慣例により会長が議長を務めることを提案、議場に諮り、議場の承認を得て会長が議長の就任あいさつをし、議事に入る。

3 議事録署名人及び書記の選任

議長から議事録署名人及び書記の選任について議場に諮り、議長一任の意見があり全員異議なく、議事録署名人に福島県米麦事業協同組合専務理事の小木義孝様及び福島県担い手育成総合支援協議会会長の河嶋耕様を、書記には事務局を選任した。

4 定足数確認

議長から本総会の定足数について報告を求められ、事務局長より会員団体数11団体のところ、本人出席者6名、委任状提出3名、代理出席者2名となり、総会の定足数に達したことを報告。

5 報告事項

報告事項1 「平成27年度下期内部監査の結果について」

議長より「報告事項 1」について報告を求められ、事務局長より内部監査の結果を報告した。

議長より議場に意見又は質問を求めたが質疑がなく、議事に移った。

## 6 議事

### 議案第 1 号「平成 27 年度事業報告及び収支決算書の承認について」

議長より、「議案第 1 号」について、事務局からの説明を求められた。事務局長より、平成 27 年度の事業実施状況と各会計の区分毎に決算書、財産目録の内容を説明した。

監事監査の結果報告については、監事の福島県市長会 事務局長 小松信之様より事業の執行について適正である旨の監査報告書をいただいた。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ、県農林水産部佐藤技監より、平成 27 年度経営所得安定対策等の申請件数が減った理由は何か。との質問があり、県水田畑作課渡邊主任主査より、平成 27 年産から経営所得安定対策等の対象者要件が変更となり、ゲタ対策で認定農業者等であることが必要となったため、今までソバ栽培をしていた農業者が加入できなかつたため。と回答した。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、挙手による採決で全員賛成のため「議案第 1 号」は可決承認された。

### 議案第 2 号「平成 28 年度補正予算（案）について」

議長より、「議案第 2 号」について、事務局からの説明を求められた。事務局長より本宮市協議会から稲作農業の体質強化緊急対策事業補助金返還に係る振込手数料の返還があるため、収入科目（雑収入）を新たに設け、当初予算額より増額することから補正を行いたい旨、説明した。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、挙手による採決で全員賛成のため「議案第 2 号」は可決承認された。

### 議案第 3 号「規約及び諸規程の一部改正（案）について」

議長より、「議案第3号」について、事務局からの説明を求められた。事務局より、国の制度改正（「攻めの農業実践緊急対策事業」及び「稲作農業の体質強化緊急対策事業」の終了）等及び総会運営者並びに団体名称の変更に伴い、関係箇所を整備するため、規約の一部と事務処理規程、会計処理規程、職務権限規程、文書取扱規程の一部を改正する旨の説明をした。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、挙手による採決で全員賛成のため「議案第3号」は可決承認された。

#### 議案第4号「30年以降の水田農業のあり方検討専門部会」の設置について（案）」

議長より、「議案第4号」について、事務局からの説明を求められた。県水田畑作課長より、30年産米からは、国の生産数量目標の配分によらずとも、需要に応じた米生産に取り組み、水田農業における所得向上を実現する必要があるため、そのため、需給調整のあり方の検討や、水田フル活用や担い手確保なども含め、30年以降の地域ごとの特色ある水田農業の方向性を見据えた対応方策を取りまとめるため、専門部会を設置したい旨の説明をした。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ、福島県担い手総合支援協議会及び福島県耕作放棄地対策協議会の河嶋会長から、他の3つある専門部会はまだあるのか、また、稲WCS専門部会の構成員になっている県畜連は解散しているが構成員としておくのかとの意見があり、県水田畑作課長より、米需給情報専門部会については、毎年各市町村の米の生産調整配分に関する事項及びその他米の需給調整を円滑に進めるために必要な事項の検討を行っている。そのほか2つの稲WCS専門部会及び飼料用米専門部会については、今後部会の開催は予定されていないが、必要に応じて各部会構成員の事業者や団体から意見を求めたい旨の説明をした。また、稲WCS専門部会の構成員については、記載されている構成員は設立時点のものであり、県畜連に関しては、今後、要領に反映していくと説明をした。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、挙手による採決で全員賛成のため「議案第4号」は可決承認された。

議長よりすべての議案の審議を滞りなく終了したことへの礼を述べ、議長職を解かせていただくことを議場に告げ退席した。

## 8 閉会

午後 3 時 0 5 分、事務局長が本総会の閉会を告げた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議事録署名人がここに署名し、押印する。

平成 2 8 年 6 月 1 4 日

議長

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 会長

議事録署名人

福島県米麦事業協同組合 専務理事

議事録署名人

福島県担い手育成総合支援協議会 会長